

「第3回 高知光線医療セミナー」

光は 3×10^8 m/s(秒速30万キロメートル)で進む最も速いものです。この光の速度の数字から、3月8日は「光の日」と定められています。光線医療センターも「光の日」に第3回 高知光線医療セミナーを開催致しました。一般演題として、中山 沢先生、福原 秀雄先生、山本 正樹先生の3名の先生方にご講演いただいた後、特別講演として田中 徹先生に「生命の根源物質5-アミノレブリン酸ーがんの代謝異常を光で診るー」というタイトルでご講演いただきました。田中先生は、がん特異的に蓄積する物質プロトポルフィリンIXの前駆体である5-アミノレブリン酸(医薬品:アラグリオ®)の微生物を用いた高品質な大量生産を実現させた偉大な功労者です。現在は、SBIファーマ取締役執行役員でありながら、高知大学客員教授、慶応大学特任教授、武蔵野大学客員教授を兼任され、産学連携を意欲的に牽引されております。



また、同日は多方面のご協力があり、高知城を光線医療で用いる青色でライトアップすることが叶いました。皆様のご協力に厚く御礼を申し上げます。



「体制強化・開設2周年記念式典」

続けて、3月14日には光線医療センター体制強化・開設2周年記念式典を開催致しました。来賓として大倉 一郎先生(東京工業大学 元理事・元副学長)、特別講演として湯浅 英哉先生(東京工業大学 教授)にご講演いただきました。湯浅先生は昨年12月に高知大学の客員教授になられ、光線医療センターを厚く支援いただいております。新体制となりました光線医療センターをどうぞ宜しくお願い申し上げます。



光線医療センター ニュースレター

第4号 2019年 3月22日 発行

発行責任者：花崎 和弘

(高知大学医学部附属病院光線医療センター センター長)

編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部附属病院光線医療センター 副センター長)

<https://www.kochi-ms.ac.jp/~hsptl/guidance/onespost/photodynamic.html>